

Q 放課後児童対策の充実を！

A 運営委員会を設置し、検討します。

質問者



松本 一二美 議員

問

子どもを取り巻く環境は非常に深刻な状況下にありません。

放課後児童クラブの現状と、待機児童数は、学校が長期休暇期間中は午前中だけの体制ですが、保護者の勤務上から、年間を通して同様の取り組みを要望しますが、考えは。

合わせて、国の事業で、総合的放課後対策として、小学校区において全児童を対象としての放課後子供プランが創設されたが、町としての取り組みと考える方は。

答

高橋福祉課長

放課後児童クラブの待機児童は、松前小学校が1名、岡田小学校は4名です。

長期休暇期間中の時間については、学校や教育委員会と連携しながら、家庭での教育のあり方も含めて検討します。



放課後児童クラブ

答

永見教育長

今年度中に、放課後子供どもプラン運営委員会を設置し、実施場所、活動内容、人材確保策、安全管理方策等、具体的に検討していきます。

問 公園管理に一定の基準を

災害時における公園活用の位置づけと、公園管理の現状はどうか。

町内の公園管理には、格差が見受けられる。障害者用トイレが施設状態の公園や、水道のレバーを外してある公園がある。

高齢者や子ども達にとっても、利用しやすい取り組みが必要。

公共施設は、利用者のモラルも問われますが、誰でも利用できるのが基本では。

公園管理に、一定の基準が必要ではないか。

答 仕様書に基づき実施

白石町長

町内には、都市公園が7ヶ所、親水公園が3ヶ所あり、災害時には緊急避難場所として、町の防災計画にも位置づけしています。

日常的な管理に係る業

務は、地域の大字に委託し、具体的な事項を定めた仕様書に基づき、実施していただいています。身障者用トイレで、ぼや騒ぎや、いたずら等があったために、施設状態のままになっていました

が、利用できるよう早急に対応しました。今後、利用者のモラルの向上も含め、公園が気持ちの良い、憩いの場となるよう努めていきます。



松前町内の公園